

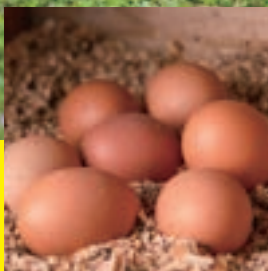


野趣あふれるおらんく地鶏



土佐ジロー

●●●●●●●● 飼養マニュアル ●●●●●●●●



高知県土佐ジロー協会

目 次

1. 土佐ジローとは	1
2. 土佐ジロー飼育の流れ	2
3. 飼養管理について	3
成鶏雌（採卵鶏）の管理	5
成鶏雄（肉用鶏）の管理	11
4. 飼養管理・健康観察のポイント	12・13
5. 主な病気と対策	14
6. 飼養衛生管理について	15
7. 注意事項	18
8. TOPIC	19
9. 高知県の畜産行政機構	21

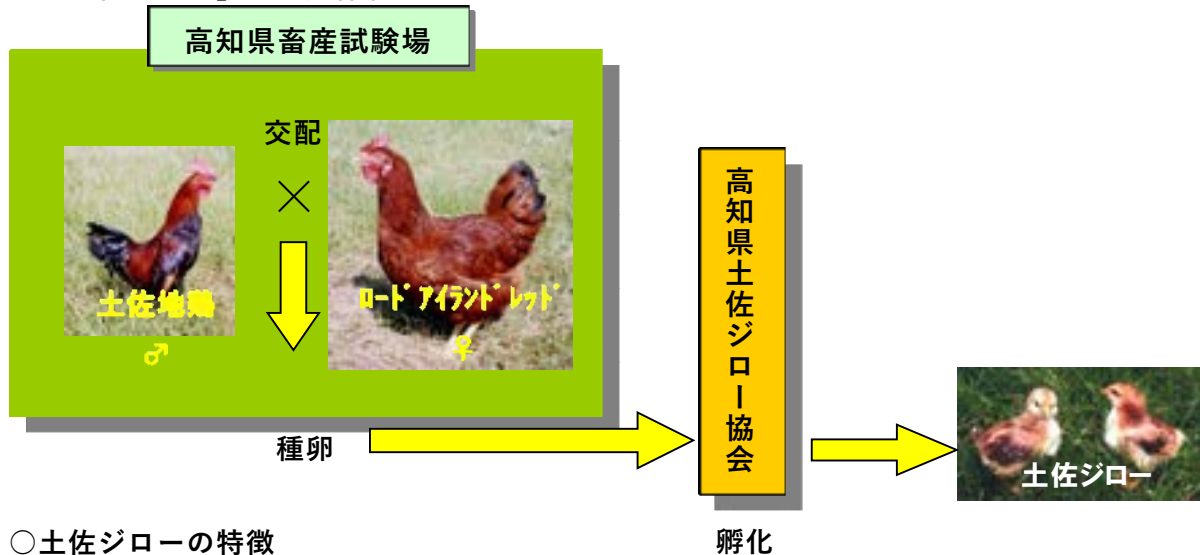
付録. 管理様式集

～土佐ジローとは～

土佐ジローは、高知県原産の土佐地鶏の雄とロードアイランドレッド（アメリカ原産の在来種）の雌を交配してできた一代雑種です。

高知県畜産試験場で飼養している種鶏（親鳥）の交配によって生産された種卵から孵化したもの（一代雑種）だけが「土佐ジロー」であり、土佐ジロー同士の交配によって生まれたものは「土佐ジロー」とは認められません。

○「土佐ジロー」の生産体制



○土佐ジローの特徴

- ・ 体重は雄が約 1.5kg、雌が約 1.2kg で、卵の大きさは 40g 前後と一般的な採卵鶏と比較して小柄な鶏です。
- ・ 飼育方法は 28 日齢以降、1 m²あたり 4 羽以下で平飼いし、有精卵にするため雌 20 羽に対し 1 羽以上の雄を同居させるよう定めています。

○日本農林規格との比較

- ・ 土佐ジローは日本農林規格(JAS)水準における地鶏の基準を満たしています。

	特定 J A S 規格(地鶏肉)	土佐ジロー
素ひな	在来種由来の血液百分率 50% 以上で、出生の証明ができるもの	在来種由来の血液百分率 100% で、高知県畜産試験場で生産された種卵のみを利用
飼育期間	ふ化日から 75 日以上飼育していること	肉用の雄はふ化日から 120 日から 150 日程度飼育
飼育方法	28 日齢以降、平飼いで飼育していること	28 日齢以降、平飼いで飼育
飼育密度	28 日齢以降、1 m ² あたり 10 羽以下で飼育していること	28 日齢以降、1 m ² あたり 4 羽以下で飼育

～土佐ジロー 飼育開始の流れ～

土佐ジローの飼育を始めるには、まず、高知県土佐ジロー協会に入会する必要があります。

○「高知県土佐ジロー協会」とは

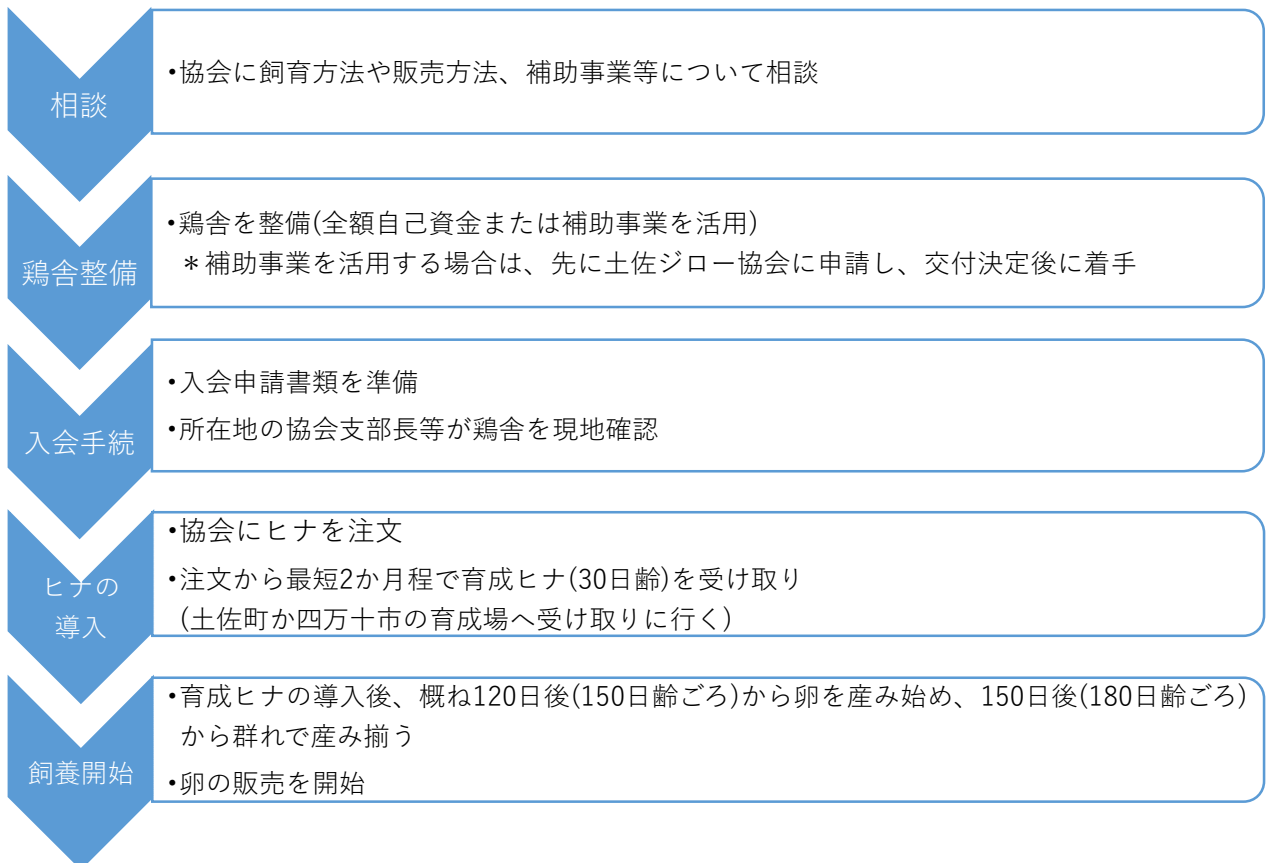
高知県土佐ジロー協会(以下「協会」)は、高知県特産鶏土佐ジローの生産者団体です。

協会は、土佐ジローを飼育する「飼育者会員」と高知県、関係市町村、関係農業協同組合、流通関係者等の「協力会員」で構成されており、高知県畜産試験場で生産された種卵をふ化、育成して飼育者会員へ配布することを主な事業としています。

また、飼育者会員は以下の3種類に分けられています。

- 1部会員・・・協会に認定登録され、卵の販売を許可されている会員
- 2部会員・・・協会に認定登録され、肉の販売を許可されている会員
- 3部会員・・・家庭内消費用として飼育する会員(販売する際は「土佐ジロー」と表示をしてはいけない)

※飼育を目的として、飼育者会員外に土佐ジローを再配布することは認められていません。



【連絡先】

高知県土佐ジロー協会

住 所：高知県高知市若松町1－7

電 話：088－883－8335(FAX も同)

E-Mail：info@tosajiro-kyoukai.jp

～飼養管理について～

1. 育成ヒナ導入後（30～60 日齢）の管理

○導入前の準備事項

- ・ 使用器具（給餌器、給水器、給温器具）の準備
- ・ 鶏舎（育雛舎）、使用器具の消毒（鶏舎入口には踏込消毒槽等を設置）

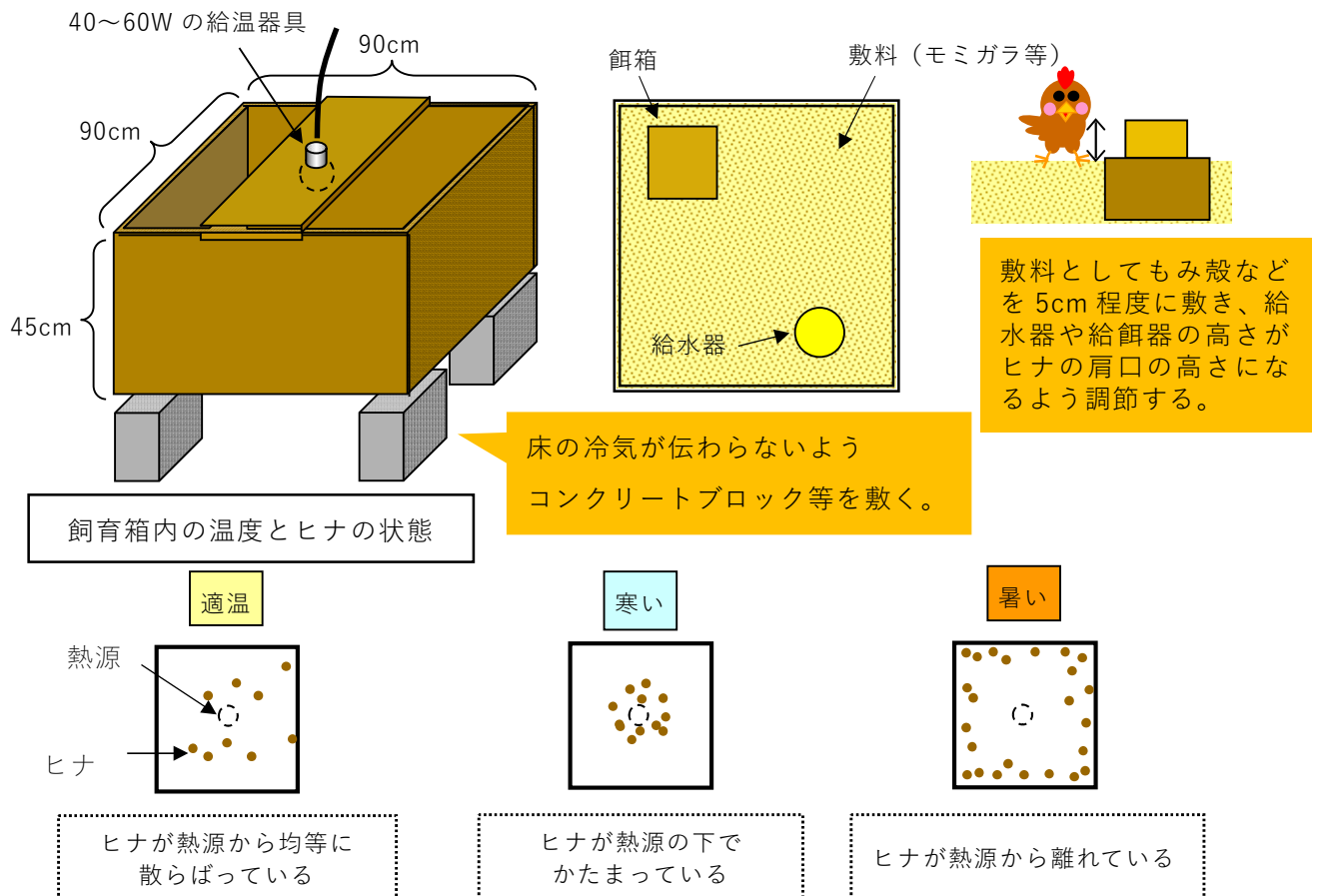
○導入時の対応

- ・ 到着したヒナは、輸送箱のまま 30～60 分程度休ませるようにしましょう。
- ・ ヒナの恐怖心を和らげ、圧死を防止するため、薄明かりの点灯（15W程度の小電球）を行うとともに、冬場など温度が低くなる場合は飼育箱やチックガード(囲い)を設け給温器具などにより保温（適温は 25℃前後）し、ヒナの受け入れの準備を行いましょう。

○導入後の管理

- ・ 飼料は市販の中すう育成用飼料を与え、緑餌は適宜給与します。
- ・ 育成ヒナは体温調整が未熟なため、放飼は行わず、鶏舎内で飼育します。
- ・ 季節によって保温を継続します。（温度が約 15℃以下で、ヒナがかたまっている場合）
- ・ 鶏舎内は毎日掃除するとともに換気を行い、アンモニア臭くならないようにします。

【飼育箱で保温を行う場合(50 羽程度)】



【飼育箱の設置例】

- ・換気ができるよう開口部を設ける。
- ・冬期で約 5cm→2 週齢から徐々に広げていく。
- ・25～28℃で 30cm くらい開ける。

給温器具
※写真はコルツヒーター

脱走防止用の網

※参考サイズ
高さ：55cm
幅：70cm
奥行：120cm



《箱内部の様子》

給餌器

給水器



2. 61～150 日齢の管理

- ・産卵に備えた管理を開始します。放飼を行う場合には、
 - ①好天時に短時間ずつ行い、日齢が進むにつれて放飼時間を 2～3 時間にします。
 - ②雨天、または地面が濡れている時は放飼を行いません。
- ・冬場は 90 日齢頃まで保温できる環境で飼養するほうがよいでしょう。
- ・飼料は、70 日齢ごろから「大すう育成用」を給与し、120 日齢ごろからは「成鶏用」に切り替えます。
- ・早い鶏では 120 日齢ごろから産卵を始めますので、産卵箱を準備します。

《成鶏雌（採卵鶏）の管理（150 日齢以降）》

○施設（鶏舎・放飼場）について

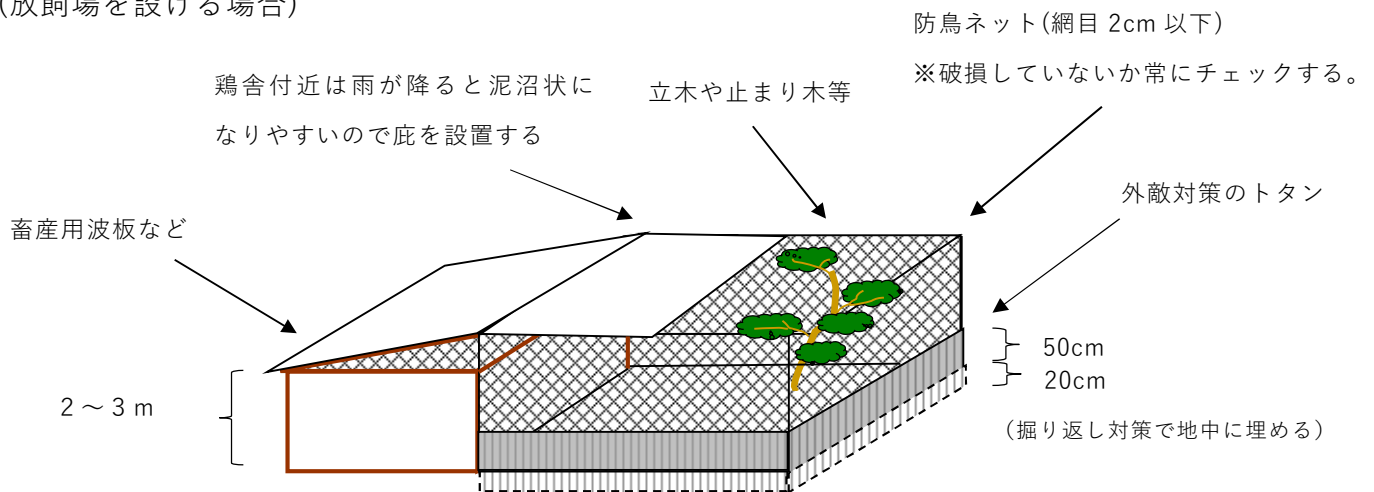
- ・鶏舎の床面は、常に清潔で乾燥した状態になるよう心がけましょう。
- ・鶏舎内は風通しを良くし、換気に注意することが重要です。冬期でも最低限朝晩 2 回の短時間換気を実施し、換気の際には冷氣(風)が直接鶏に当たらないようにしましょう。
- ・夏期は、鶏体に直射日光が当たらないよう遮光と防暑対策を行いましょう。屋根に遮光塗料やドロマイト石灰等を塗布すると、鶏舎内の温度上昇を抑制する効果があります。
- ・鶏舎・放飼場には網目が 2cm 以下の金網や防鳥ネット、電気牧柵等を設置し、ネコ、イタチ、キツネ等の野生動物や野鳥の侵入防止を徹底しましょう。ビニールハウスの場合には鶏のつつきによるビニール破損や野生動物が穴を掘って侵入するのを防止するため、鶏舎・運動場の周辺やビニールの内側に、床面から 50cm の高さまでトタン・ガード等を立ち上げ、また地中に 20cm は埋めて設置しましょう。
- ・鳥インフルエンザが発生する冬期(11 月～3 月)には野鳥との接触を避けるため、放飼は行わず、鶏舎内で飼養します。
- ・鶏は土を食べてミネラルや微生物を摂取し、自分で体調を整えます。土は植物が育つような黒土がよく、鶏が食べて減ったときは山や畑の土を足しましょう。
- ・運動場は水はけを良くし、雨水等が貯留することが予想される場合は、あらかじめ排水路を確保しておくことが大事です。

○鶏群について

- ・鶏群の大きさは 50 羽程度(雌 20 羽に対して雄 1 羽)としましょう。多すぎると、闘争による事故や病気が発生する可能性が高くなります。少なすぎると作業効率が悪くなり、生産性が低下します。
- ・鶏舎内には止まり木を設置して、鶏が空間を広く利用し、弱い鶏が逃げることができるようにします。
- ・鶏は日齢とともに産卵率や卵の品質が低下します。採卵は 480 日齢までとして計画的に導入及び廃鶏の出荷を行いましょう。
- ・出荷の際は、協会発行の専用ラベルに、必要事項(生産者氏名、住所、電話番号、賞味期限等)を記載して添付します。また、異物混入や消費者の怪我などの防止のため、パック等の包装は溶着又はセロテープを使用し、ホッチキスを使用しないようにしましょう。

【鶏舎例】

(放飼場を設ける場合)



- ・床面はコンクリートにすると、水洗など清掃がしやすいです。
- ・床面を土にする場合には1か月に1回程度土を耕すとよいでしょう。

【鶏舎内の設備等の例】

産卵箱



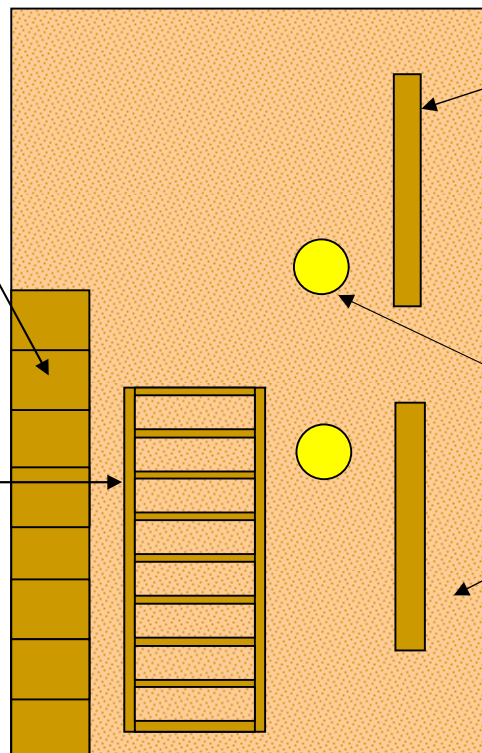
止まり木



はしご状のもので跳ね上げ式にしておくと、清掃時などの作業時に邪魔にならない



弱い鶏の逃げ場を作っておく。



餌箱

食べられない・・・

餌箱が狭いと・・・

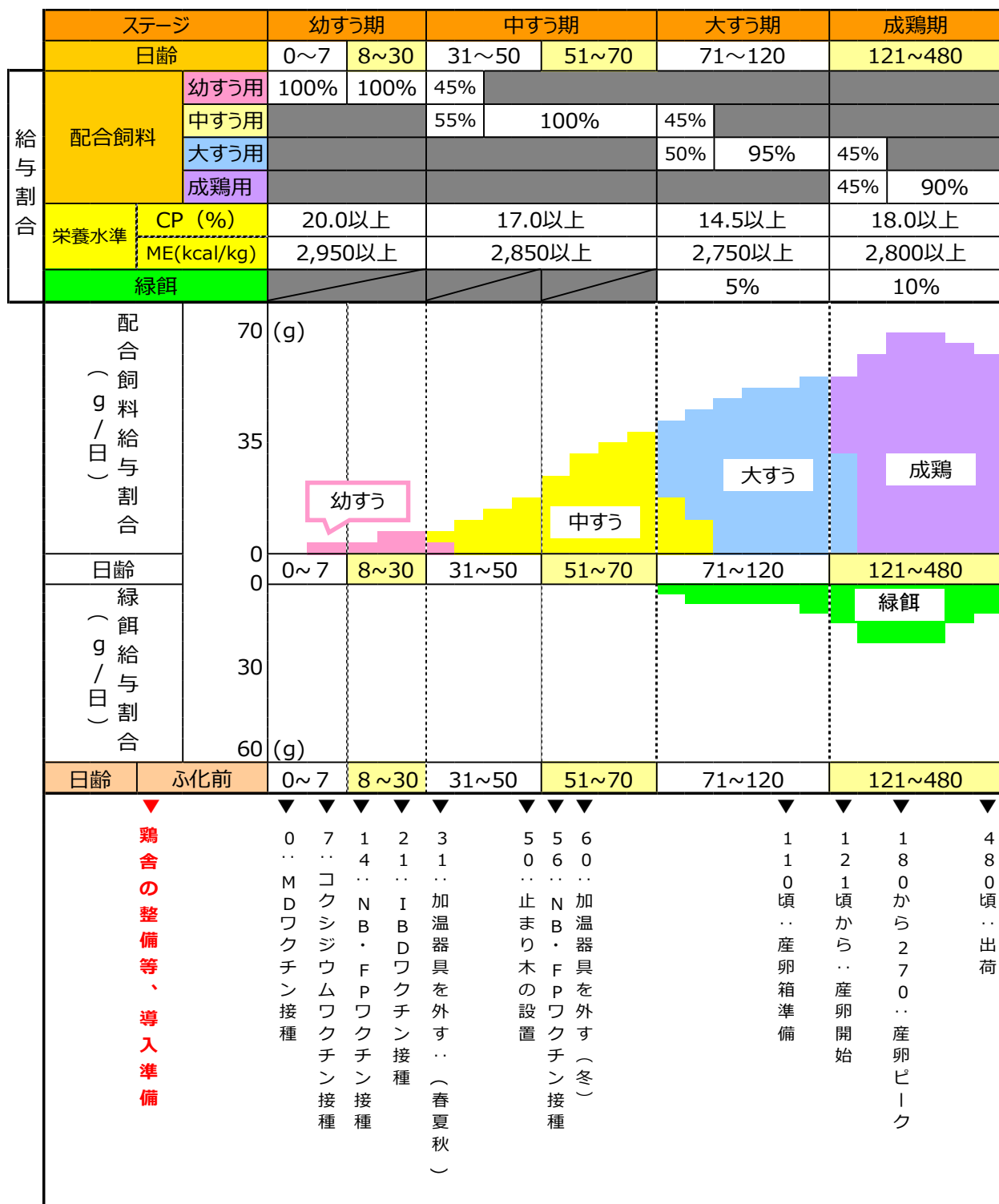
給水器

敷料 (オガクズ、モミガラなど)

○飼料給与について

- ・下表を目安に、配合飼料は飽食を基本として給与します。
- ・発育ステージごとに飼料を切り替えますが、次の飼料に慣らすため、急に行わず3～4日くらいかけて馴らしながら切り替えていきます。
- ・穀物飼料は IP ハンドリング及び収穫後農薬不使用（PHF）のものとしします。

※IP ハンドリングとは…遺伝子組み換え農産物と非遺伝子組み換え農産物を生産、流通、製造加工の各段階で、分別して管理をしていることを表す。



○緑餌について

- ・緑餌によって卵黄色が変化するので下記のを適度に組み合わせて給与します。

目的	品名	備考
卵黄の赤みを強くするもの	赤シシトウ	総給餌量の1%以下
	赤ピーマン	総給餌量の1%以下
	柿の皮、にんじん等	飽食
卵黄の黄色みを強くするもの	野草	飽食
	カボチャ	飽食
	イタリアンライグラス	飽食
	アルファルファ	飽食
	ニラ	総給餌量の1%以下
	ニンニクの葉	総給餌量の1%以下

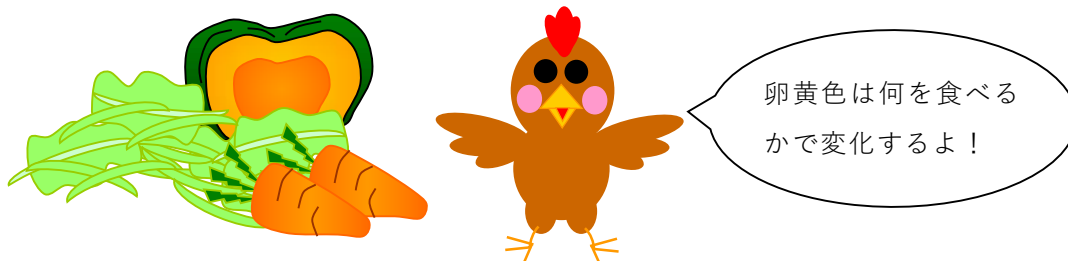
※ニラやニンニクの芽は多給すると中毒症状を起こす場合があるので注意

・給与できないもの

アサガオ、アジサイ、アボガド、サクラ、スイセン、ツツジ、ジャガイモの芽、ヒヤシンス、ユリ、ネギなど中毒成分が含まれるもの。

○卵黄色について

- ・定期的に卵の鮮度や卵黄色などの品質を点検しましょう。



○カラーファン（見本）



○集卵～出荷について

1. 集卵

集卵は最低でも朝夕、毎日行います。特に夏場などは可能な限りまめに集卵しましょう。
放飼場や鶏舎の地面等に産み落とされた卵や糞で汚れた卵は出荷しないでください。また、就巢性の強い鶏は、速やかに別管理にしましょう。

卵を汚さない工夫

- 夏季は生草を多く与える▶暑さが厳しいときは鶏も水を多量に飲みます。その結果、水分の多い糞になりやすいので、生草（野草など）を十分に与えると改善されます。
- 産卵箱の敷料を工夫する▶もみ殻等の敷料を多くして、汚れたらこまめに交換するようにすると、卵に汚れがつきにくくなります。

2. 洗卵

集卵後は速やかに洗卵して汚れを落とします。洗卵は流水等にて手早く、やさしく洗い、洗卵後は速やかに乾燥させるか、柔らかい布などで水を拭き取ります。漬け置き洗いは卵が劣化するので絶対にやめましょう。

なぜ、漬け置き洗いはダメなのか？

集卵後、糞等の汚れが付いたまま放置すると雑菌が卵の内部に侵入します。また、水中につけ置きすると、水中で増殖した雑菌が卵殻全体に付着して内部まで侵入し、結果として卵の劣化が進みます。

※軽い洗卵で落ちない程、汚れがひどい卵は出荷しないようにしましょう。

3. 保管

洗卵後、出荷までは風通しの良い冷暗所（扇風機等で送風すると良い）で保管します。冷蔵庫で保管すると出荷時に水滴（結露）が発生し、雑菌が発生する恐れがあるのでやめましょう。

サルモネラ菌について

- ・サルモネラ菌は人の急性胃腸炎（食中毒）を発症させる菌（よく知られているのはS E 菌）で、発症する菌の量は概ね「100万個以上」と考えられています（個人差があります）。
- ・S E 菌を含んでいる鶏卵は1万個に2～3個で、その菌数は平均2個（多くて20個）といわれています。
- ・鶏卵はもともと卵白に菌の増殖を抑える物質が含まれていますが、卵の劣化によってその機能が失われてくるとS E 菌が増殖します。
- ・サルモネラ菌はネズミやゴキブリなどが媒介すると考えられています。
- ・鶏卵生産段階でのサルモネラ菌対策は
 - ①洗卵の徹底と汚卵、破卵の廃棄
 - ②早期出荷と正しい賞味期限の設定
 - ③鶏舎の衛生管理（とくにネズミ駆除）などが重要です。

《成鶏雄（肉用鶏）の管理（60日齢以降）》

○施設（鶏舎・放飼場）について

- ・ 1 鶏舎あたりの羽数は 50～60 羽程度とします。多すぎると闘争による事故や病気の発生が高くなります。逆に少なすぎると作業効率が悪くなり、生産性が低下します。
- ・ 鶏舎は風通しを良くし、常に清潔で乾燥した状態になるよう心掛けましょう。
- ・ 鶏舎内には止まり木（可動式のハシゴ状のものが良い）を設置します。幼鳥時から止まり癖がついておとなしい鶏になるので、飼料効率が高まり、事故率も下がります。
- ・ 鶏は土を食べてミネラルや微生物を摂取し、自分で体調を整えます。土は植物が育つような黒土がよく、鶏が食べて減ったときは山や畑の土を足しましょう。
- ・ 鶏の日陰、隠れ場所、遊び場所等になるよう立木等を設置します。
- ・ 鶏舎や放飼場には野鳥や外敵の侵入を防止するため防鳥ネットやテグス等を設置します。

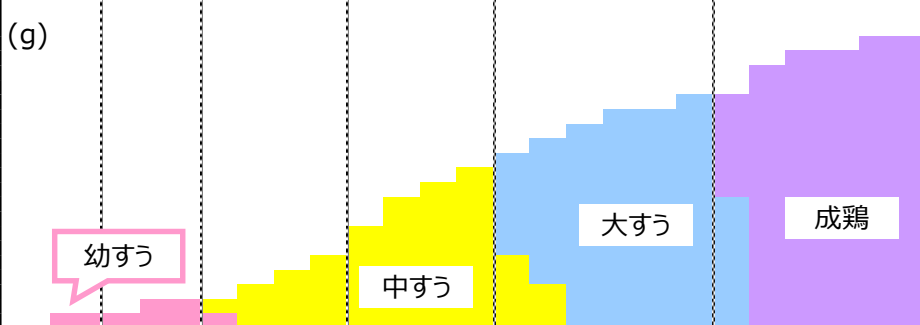
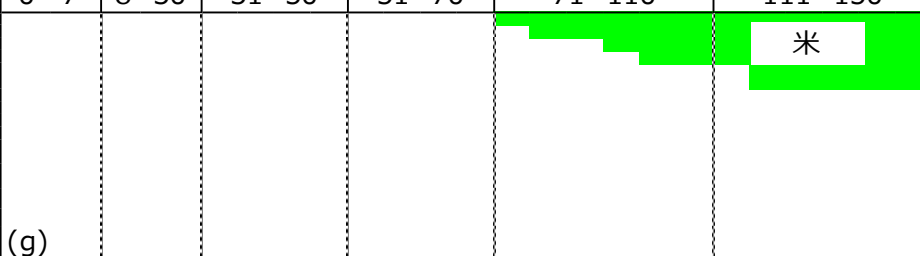
【鶏舎内の例】



○飼料給与について

- ・ 飼料は次ページの表を目安に市販の配合飼料や自家配合飼料（穀類、魚粉など）を給与します。
- ・ 発育ステージごとに飼料を切り替えますが、次の飼料に慣らすため、急に行わず 3～4 日くらい馴らしながら切り替えていきます。
- ・ 仕上げ期の飼料給与量は 1 羽当たり 1 日 80～90 g を目安とします。

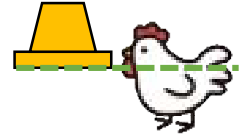
肉用鶏（♂）の管理

ステージ		幼すう期		中すう期		大すう期		成鶏期		
日 齢		0～7	8～30	31～50	51～70	71～110		111～150		
給 与 割 合	配合飼料	幼すう用	100%	100%	45%					
		中すう用			55%	100%	45%			
		大すう用					50%	90%	40%	
		成鶏用							40%	80%
	栄養水準	CP (%)	20.0以上		17.0以上		14.5以上		18.0以上	
		ME(kcal/kg)	2,950以上		2,850以上		2,750以上		2,800以上	
飼料用米等						5%	10%	20%		
配合飼料給与量 (g / 日)										
日 齢		0～7 8～30 31～50 51～70 71～110 111～150								
飼料用米給与量 (g / 日)										
日 齢	ふ化前	0～7	8～30	31～50	51～70	71～110		111～150		
▼ 鶏舎の整備等、導入準備		▼ 0 … M D フクチン接種	▼ 7 … コクシジウムワクチン接種	▼ 1 4 … N B ・ F P ワクチン接種	▼ 2 1 … I B D ワクチン接種	▼ 3 1 … 加温器具を外す… (春夏秋)	▼ 5 6 … N B ・ F P ワクチン接種	▼ 6 0 … 加温器具を外す (冬)	▼ 7 1 … 飼料用米・屑米添加開始	▼ 1 5 0 頃 … 出荷

～飼養管理のポイント～

○給 餌

- ・ 餌がたくさんこぼれている。⇒ 給餌器の高さが合っていないかもしれません。
鶏の背中の高さ（首を伸ばせば餌を食べることができるくらい）が目安です。
- ・ 食べ残しの量がいつもより多い。⇒ 餌の量が多いかもしれません。
- ・ いつも空になっている。⇒ 餌の量が足りないかもしれません。
- ・ 餌を食べに来ない鶏がいる。⇒ 給餌スペースが狭いと、弱い子は強い子に負けてしまって餌を食べにくくすることができません。給餌スペースを増やすもしくは給餌器を増やすなどして、弱い子も食べることができるようにしてください。



○給 水

- ・ 水は鶏の発育、健康維持、産卵に不可欠なので、いつでも新鮮な水を飲めるようにしてください。特に夏場は自由に飲水できるように気をつけましょう。
- ・ また防疫面からも、池等に溜まった水など不衛生な水や野生動物が接する可能性がある水は与えず、できるだけ新鮮な水道水を基本として井戸水や湧き水の場合は消毒してから与えるようにしてください。

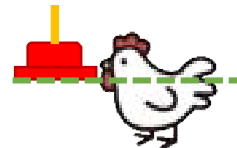
※市販のプラスチック製の給水器がよく使われています



- ・ 毎日交換してください。
- ・ 水が汚れていたら換えましょう。

100羽あたりの目安
中すう 3ℓ 用 3個
大すう 6ℓ 用 4個

- ・ 給水器の高さは、給餌器と同様、鶏の背中の高さ（首を伸ばせば餌を食べることができるくらい）が目安です。



○舎内環境

- 温 度** 冬場昼夜の寒暖差が大きく(10度以上) になると下痢をする等調子を崩す場合があります。鶏舎周囲にビニールカーテンを設置する、隙間風が入らないように塞ぐ等の防寒対策をしてください。また、夏場の対策としては、寒冷紗の設置等により日差しを防ぐ方法もあります。
- 湿 度** 敷料が湿った状態とならないよう、風通しを良くし、常に清潔で乾燥した状態となるよう心がけてください。
- 換 気** 床面や敷料が湿ったままになっているとアンモニア臭が強くなる場合があります。1日1回は換気をするようにしてください。

～健康観察のポイント～

○元気な鶏の特徴

顔やトサカの血色が良い

目が丸く大きく活力がある

- ・活発に走り回り、餌を与えるとよく食べる
- ・丸く固い糞をする

頭の羽が頭によくそって、逆立っていない

尾羽が良く上がっている

翼羽がよく締まっている

脚が黄色く、つやがある



フンの色と健康状態

※写真はオルテック・ジャパン合同会社提供

健康	灰黒色の固形状で、1 / 3 程度乳白色の尿がついている。	
赤色	腸粘膜が炎症を起こしたとき。コクシジウム症にかかったときは血便を出す。	
褐色	悪臭のある茶褐色の軟便は盲腸便。炭水化物の消化不良。	
緑色	伝染性の下痢症やニューカッスル病の場合は、緑色の下痢便が先行する。 消化不良、夜間の冷え込み、腐ったエサを食べた場合など。	 
白色	カビの生えたエサを食べたり、ストレス、興奮状態など行動の変化、寄生虫に感染した場合など。	

～主な病気と対策～

病気の対策は、まず予防。飼育環境を清潔に保ち、適切なワクチン接種等を行いましょう。病気のことやワクチン接種のほか、元気のない鶏や死亡する鶏が増えるなど、いつもと違うと感じた場合にはすぐに最寄りの家畜保健衛生所に相談してください。

○ワクチンで予防できる病気

病名（略号）	症状
マレック病（MD）	脚弱、起立不能、死亡
コクシジウム症	下痢、血便
ニューカッスル（ND）病＋伝染性気管支炎（IB）	死亡、産卵低下
鶏痘（FP）	皮膚（鶏冠）発痘や重度の場合、死亡
伝染性ファブリキウス嚢病（IBD）	重度の場合、死亡
鶏脳脊髄炎（AE）	急激な産卵低下

※鶏に使用する医薬品は法律で規制されています。

※鶏に医薬品を使用した後は一定期間、卵の出荷が停止されます。

○その他主な病気

病名（略号）	症状
回虫症	脚弱、起立不能、死亡
外部寄生虫症	下痢、血便

○こんな鶏は病気かも？

- ・目が小さくてくぼみ、丸みを欠いている。
- ・鶏冠(トサカ)及び顔色が青白く血の気の引いた様な状態になっている。
- ・翼を広げたままになっている。
⇒夏場にこのような状態になっているのは暑熱ストレスが考えられます。
- ・クチバシを開けばなしで呼吸をしていたり、ゼーゼーヒューヒューというような異常な呼吸をしている。
- ・力なく翼を垂れたり、佇立(じっと動かない)、開脚している。
- ・前年や他の群の記録と比べて産卵率が低いまたは、数日の間に急激に産卵率が低下した。
- ・餌を食べなくなった。
⇒タ方素のうを触ってみて、水分だけもしくは入っている餌が少ない場合は、餌食いが落ちている可能性があります。

～飼養衛生管理について～

○飼養衛生管理基準

『飼養衛生管理基準』では、すべての家きんの所有者は飼養する家きんの伝染病の発生予防及びまん延を防止するために農場の防疫体制を構築することが義務づけられています。

①健康観察・早期発見・早期通報

・毎日、飼養する家きんの健康観察を入念に行い、特定症状や通常みられない産卵率に低下、沈うつ等の異状がみられた場合には、直ちに家畜保健衛生所に通報しましょう。

① 1日の家きんの死亡率が、当日から遡って **21日間の死亡率の2倍以上** になっているとき

②①の死亡率が2倍未満だが、以下の状態が確認された場合

▷ 鶏冠、肉垂などのチアノーゼ、沈うつ、産卵低下などの症状がある家きんがいる場合

▷ **5羽以上の家きんがまとまって死亡**している場合

高病原性及び低病原性鳥インフルエンザに関する特定症状（死亡鶏の状態の例）



出典；飼養衛生管理基準のパンフレット（平成29年2月）

鶏その他家きん編

②定期報告

- ・毎年、飼養している当該家畜の頭羽数及び飼養に係る衛生状況に関し、所有する家畜が所在する都道府県(最寄りの家畜保健衛生所)に報告しなければなりません。

飼養する目的（学術、教育、愛玩、展示等）を問わず、報告の必要があります。

様式(https://www.maff.go.jp/j/syouan/douei/katiku_yobo/k_shiyou/)

～埋却地を確保しましょう～

- * 高病原性鳥インフルエンザが発生した場合には殺処分した鶏の死体や飼料等の汚染物品を埋却する土地が必要になります。
- * 埋却地として家きん 100 羽あたり 0.7 m²の土地が必要です。
- * 適当な埋却地が確保できない場合は、最寄りの家畜保健衛生所か市町村役場にご相談ください。

③衛生管理区域の設定

- ・衛生管理区域内への関係者以外の人や車の立ち入りは原則禁止です。
- ・看板を設置し、関係者以外の人立ち入らないようにしましょう。
- ・必要があり農場に入る場合には、手指の洗浄・消毒を実施し、衛生管理区域の出入り口に設置した記録用紙に立ち入った人の氏名・所属等を記入させ、記録を残すようにしましょう。また、鶏には接触しないようにしましょう。

ここから先
衛生管理区域のため
関係者以外立入禁止

△看板などの設置



1 年以上

△記録の作成・保存

④外来車両の立入りの制限

- ・外来の車は専用の駐車場に駐車させます。やむを得ず農場内に入れる場合に車両消毒装置等（*）で車を消毒します。
- * 消毒槽や消石灰帯も効果的です。

⑤農場内専用の衣服及び靴の設置並びに使用・消毒

- ・飼育者は農場内に入る際に農場内専用の作業服に着替え、専用の長靴に履き替え、作業の前後には必ず手指の洗浄・消毒をしましょう。
- ・業務上やむをえず外来者を入場させる場合は、外来者に農場内備え付け作業着や長靴、帽子、手袋を着用してもらうようにしましょう。

⑥鶏舎専用の長靴等の設置及び使用

- ・衛生管理区域内にある病原体を鶏舎内に侵入させないために、鶏舎ごとに専用の長靴等を設置し使用しましょう。



鶏舎専用の長靴の使用
(「農林水産省 HP」 出典)



鶏舎ごとの消毒槽の設置
(「農林水産省 HP」 出典)



長靴の消毒方法 (「農林水産省 HP」 出典)

- * 消毒薬→オルソ剤、クレゾール、逆性石鹼、消石灰など
(コクシジウム対策にはオルソ剤が有効)
- * 消毒薬は毎日交換
- * きれいに水洗してから消毒薬につける
- * 使用後の長靴を消毒薬につけた状態で置いておくとより効果的



⑦防護柵や防鳥ネットの設置及び点検

- ・ 衛生管理区域内への野生動物の侵入を防ぐためのに防護柵等を設置しましょう。
- ・ 網目 2 cm以下の防鳥ネットを鶏舎開口部や飼料保管庫、堆肥舎、死体保管庫等に設置し、野鳥等の鶏舎内への侵入を防止しましょう。
- ・ 防護柵や防鳥ネットは定期的に点検し、破損箇所は直ちに修繕しましょう。

⑧農場以外で飼育する動物及び狩猟に関する注意事項

- ・ 家庭で飼育する動物や狩猟の際に触れた野生動物が持つ病原体を農場内に持ち込まないように、更衣や長靴の履き替え、消毒の実施等の基本的なことを実施しましょう。

⑨愛玩動物の飼育禁止

- ・ 農場内(衛生管理区域)では愛玩動物を飼育したり、持ち込んだりしてはいけません。

～注意事項～

「土佐ジロー」として卵や肉を出荷する会員はこれらを遵守してください。

これらが守られていないことが確認された場合は、商標の使用を禁じます。

項目	確認事項	概要	チェック
鶏舎	1㎡当たり 4羽以下	鶏舎は家畜伝染病の発生予防を考慮した平飼い鶏舎にして太陽光が入りやすく、風通しが良くなるよう工夫しましょう。 土の上で運動できるスペースを設けるのが望ましいです。	
緑餌	1日当たり 30g以上	緑餌は種類によって水分量が大きく異なるが、1羽に30g/日は目安として毎日の給与を原則とします。 アルファルファミール等の乾草を代用することも可能ですが、できる限り生の緑餌（野菜、野草等）を与えましょう。	
有精卵	雌雄同居飼育 雌20羽毎に雄1羽	有精卵生産の為、雌雄同居飼育を厳守します。 雄鶏が獣害・病気等で死んだ場合、速やかに入手しましょう。	
品質管理	定期的な 卵質検査	定期的に卵質検査（卵黄色、ハウユニット、卵重、卵殻強度等）を行いましょう。	
卵重の目安	小粒 35～40g 未満 中粒 40～46g 未満 大粒 46～52g 未満	左記の目安を参考に、目安から外れる卵はラベルに規格外等を明記するか、地鶏卵として販売するようにしましょう。 ひび割れ、薄い卵殻、形状異常等の卵は出荷しません。	
飼料	IPハンドリング及び PHF対応飼料の使用	穀物飼料はIPハンドリング及び収穫後農業不使用(PHF)対応の物を与えましょう。 飼料を自家栽培、自家配合している場合も同様です。	
採卵鶏更新	500日齢まで	卵殻の薄弱化及び卵黄率・濃厚卵白質量の低下など、卵の品質低下となるので、卵質保持のためにも計画的に更新しましょう。 熟鶏として出荷する場合は、腹腔内脂肪の増加や、肉が硬くなるなど熟鶏肉の肉質低下につながるため、鶏の更新予定日から食鳥処理場と日程調整して計画的に出荷しましょう。	
集卵	毎日実施	夏場は気温を考慮しながら、可能な限り頻繁に集卵するようにして、産卵箱以外に産卵した卵は出荷をしないようにしましょう。	
洗卵	つけ置き洗いの 禁止	流水又は、ぬるま湯で洗ったのち速やかに乾燥させ、汚れた卵は出荷しないようにしましょう。	
保管	冷暗所保管	冷蔵庫で保管すると、出荷の際に水滴が発生し雑菌が繁殖する恐れがあるので、冷蔵庫での保管は禁止とします。	
表示ラベル	協会発行 専用ラベルの使用	ラベルには、生産者氏名、住所、電話番号、賞味期限を明記して賞味期限は採卵日より2週間以内を目安とし、季節によって考慮しましょう。	
包装	ホッチキスの 禁止	バック止めは溶着機又は、セロテープを使用しましょう。	
病気/ 衛生管理	毎日の観察/ 基準（基本の7項目）の遵守	日々の飼養管理（給餌、集卵等）において鶏の様子を観察して健康管理を行い記録をつけましょう。 鶏に異常が認められた場合は速やかに家畜保健衛生所に連絡をして家畜保健衛生所の指導に従うようにしてください。	

～TOPIC① 商標登録～

土佐ジローは、高知県原産の土佐地鶏を用いて高知県畜産試験場が作出しており、土佐ジローのブランド化を統一かつ効率的に推進するため、高知県が商標を登録しています。

商 標 「土佐ジロー」 （商標登録①第 3175361 号、②第 3241740 号）

(1) 登録年月日：①平成 8 年 7 月 31 日、②平成 8 年 12 月 25 日

(2) 標権者：高知県 （高知県高知市丸ノ内 1 丁目 2 番 20 号）

(3) 指定商品又は指定役務並びに商品及び役務の区分

①区分：29

食肉、食用魚介類(生きているものを除く。)、肉製品、加工水産物、豆、加工野菜及び加工果実、卵、加工卵、乳製品、食用油脂、カレー、シチュー又はスープのもと、なめ物、お茶漬けのり、ふりかけ、油揚げ、凍り豆腐、こんにゃく、豆乳、豆腐、納豆、食用たんぱく

②区分：30

穀物の加工品、菓子及びパン

〈商標マーク〉



(4) 実施許諾

商標は、高知県原産の土佐地鶏を用いて作出された土佐ジローのブランド化を統一かつ効率的に推進するため、高知県が商標を登録し、「土佐ジローに関する商標権の管理綱」に基づき、土佐ジロー協会が独占的使用の実施を許諾されています。

～TOPIC② アニマルウェルフェア～

「土佐ジロー」はアニマルウェルフェアに配慮した飼養管理を行っています。

○アニマルウェルフェアの定義・指針等

- ・アニマルウェルフェアとは、「動物の生活とその死に関わる環境と関連する動物の身体的・心的状態」と定義されています。
- ・アニマルウェルフェアを考える上で役立つ指針として、「5つの自由」(①飢え、渇き及び栄養不良からの自由、②恐怖及び苦悩からの自由、③物理的、熱の不快感からの自由、④苦痛、傷害及び疾病からの自由、⑤通常の行動様式を発現する自由)が示されています。
- ・アニマルウェルフェアについては、家畜を快適な環境下で飼養することにより、家畜のストレスや疾病を減らすことが重要であり、結果として、生産性の向上や安全な畜産物の生産にもつながることから、アニマルウェルフェアの考え方を踏まえた適切な飼養管理に努めましょう。

(1) 飢え、渇き及び栄養不良からの自由

- ・発育段階等にあわせ、各畜種ごとの栄養要求を考慮し、量と質のバランスが適切な栄養と生理的要求を満たす十分な飲用水を得ることができるよう努めましょう。

(2) 恐怖及び苦悩からの自由

- ・過度又は突然の騒音が発生する環境下に置いたり、突発的に又は手荒に扱うといった不適切な取扱いは、鶏に恐怖や苦悩を引き起こすことがあります。鶏舎については、騒音が最小限となるよう維持・管理しましょう。

(3) 物理的、熱の不快感からの自由

- ・鶏舎におけるアンモニア等の有害物質の過度な滞留は、呼吸に伴う不快感や疾病の原因となるので、適切に換気を行い、その低減に努めましょう。

(4) 苦痛、傷害及び疾病からの自由

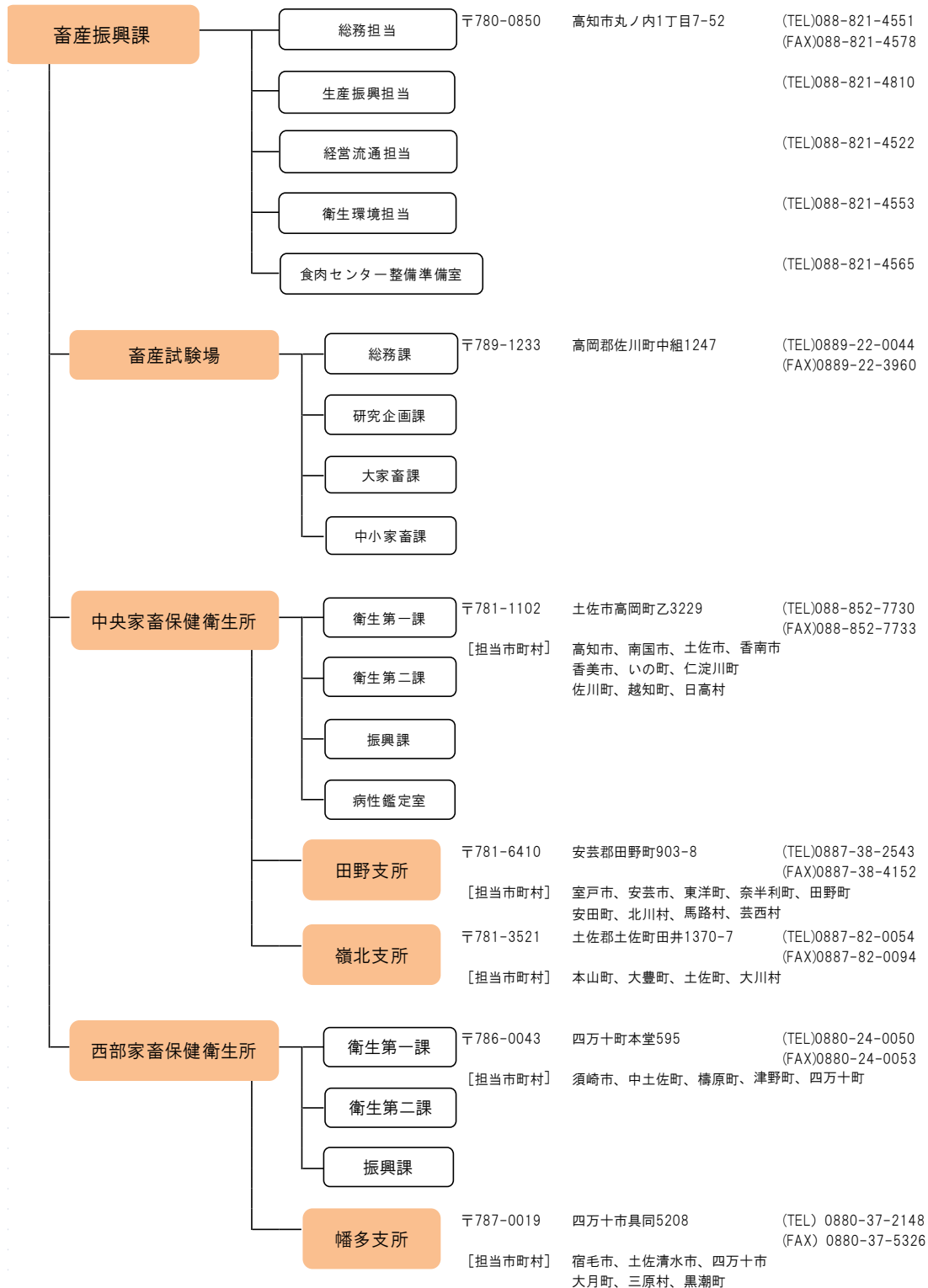
- ・治療を行っても回復の見込みがない場合や、著しい生育不良や虚弱で正常な発育に回復する見込みのない場合には、直ちに死亡させるか、直ちに意識喪失状態に至るようにするなど、できる限り苦痛の少ない方法により殺処分を行うようにしましょう。

(5) 通常の行動様式を発現する自由

- ・鶏を群飼する際には、鶏同士で優劣の序列をつける習性があることから、群内の鶏同士が敵対して緊張感が増すことがないよう、群の構成に留意しましょう。また、高い密度で飼養することは、けがの発生を増やし、摂食・摂水、運動、休息等の行動に悪影響を与える可能性があることに留意しましょう。



高知県の畜産行政機構



※令和6年度より家畜保健衛生所の組織改編が予定されていることから、最新の体制については畜産振興課HP等でご確認下さい。

生産管理情報（採卵記録表）

年 月

鶏舎番号	ひな導入日	導入羽数	仕入先 (育成場又はふ化場名・納品伝票 No)	
	年 月 日	羽		No.
ワクチン接種記録（種類、接種日）：				
飼料記録（名称、仕入先）：				

[illegible]

鶏卵出荷台帳

年 月

[illegible]

※四工程（①ひなの導入、②採卵鶏の飼育、③採卵、④出荷）に関連した納品、仕入れ・出荷伝票などの情報は記録・保管しましょう。

飼料等購入受入記録

年 月

[illegible]

薬剤等購入受入記録

年 月

[illegible]

来場者記録簿

日時	所属	氏名	用務	海外渡航歴	消毒の有無
月 日 (:) ~ (:)			<input type="checkbox"/> 配達・配送 <input type="checkbox"/> 工事・修繕 <input type="checkbox"/> 検査 <input type="checkbox"/> 打合 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> あり (滞在先：) <input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> 車両消毒 <input type="checkbox"/> 靴底消毒 <input type="checkbox"/> 手指消毒
月 日 (:) ~ (:)			<input type="checkbox"/> 配達・配送 <input type="checkbox"/> 工事・修繕 <input type="checkbox"/> 検査 <input type="checkbox"/> 打合 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> あり (滞在先：) <input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> 車両消毒 <input type="checkbox"/> 靴底消毒 <input type="checkbox"/> 手指消毒
月 日 (:) ~ (:)			<input type="checkbox"/> 配達・配送 <input type="checkbox"/> 工事・修繕 <input type="checkbox"/> 検査 <input type="checkbox"/> 打合 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> あり (滞在先：) <input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> 車両消毒 <input type="checkbox"/> 靴底消毒 <input type="checkbox"/> 手指消毒
月 日 (:) ~ (:)			<input type="checkbox"/> 配達・配送 <input type="checkbox"/> 工事・修繕 <input type="checkbox"/> 検査 <input type="checkbox"/> 打合 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> あり (滞在先：) <input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> 車両消毒 <input type="checkbox"/> 靴底消毒 <input type="checkbox"/> 手指消毒
月 日 (:) ~ (:)			<input type="checkbox"/> 配達・配送 <input type="checkbox"/> 工事・修繕 <input type="checkbox"/> 検査 <input type="checkbox"/> 打合 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> あり (滞在先：) <input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> 車両消毒 <input type="checkbox"/> 靴底消毒 <input type="checkbox"/> 手指消毒
月 日 (:) ~ (:)			<input type="checkbox"/> 配達・配送 <input type="checkbox"/> 工事・修繕 <input type="checkbox"/> 検査 <input type="checkbox"/> 打合 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> あり (滞在先：) <input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> 車両消毒 <input type="checkbox"/> 靴底消毒 <input type="checkbox"/> 手指消毒
月 日 (:) ~ (:)			<input type="checkbox"/> 配達・配送 <input type="checkbox"/> 工事・修繕 <input type="checkbox"/> 検査 <input type="checkbox"/> 打合 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> あり (滞在先：) <input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> 車両消毒 <input type="checkbox"/> 靴底消毒 <input type="checkbox"/> 手指消毒
月 日 (:) ~ (:)			<input type="checkbox"/> 配達・配送 <input type="checkbox"/> 工事・修繕 <input type="checkbox"/> 検査 <input type="checkbox"/> 打合 <input type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> あり (滞在先：) <input type="checkbox"/> なし	<input type="checkbox"/> 車両消毒 <input type="checkbox"/> 靴底消毒 <input type="checkbox"/> 手指消毒

余分な脂がない、引き締まった肉。

小ぶりながら黄身が大きな卵。

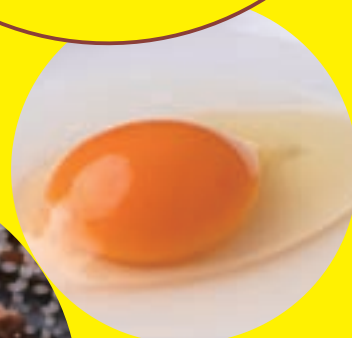
若鶏(オス)の肉

赤身が強く濃いうま味。
しっかりとした噛みごたえ



有精卵

コクがあり味わい濃厚。
卵かけごはんにも最適！



【発行】 高知県土佐ジロー協会
〒781-0812 高知県高知市若松町1-7
TEL&FAX.088-883-8335

【監修】 高知県畜産振興課
高知県畜産試験場

平成4年3月 第1版発行

平成9年3月 改訂

平成17年3月 改訂

平成22年3月 改訂

令和4年3月 改訂

令和7年10月 改訂